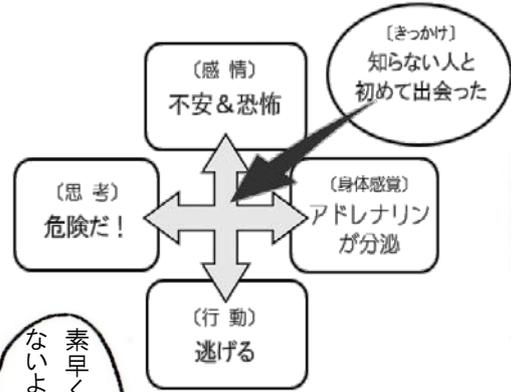
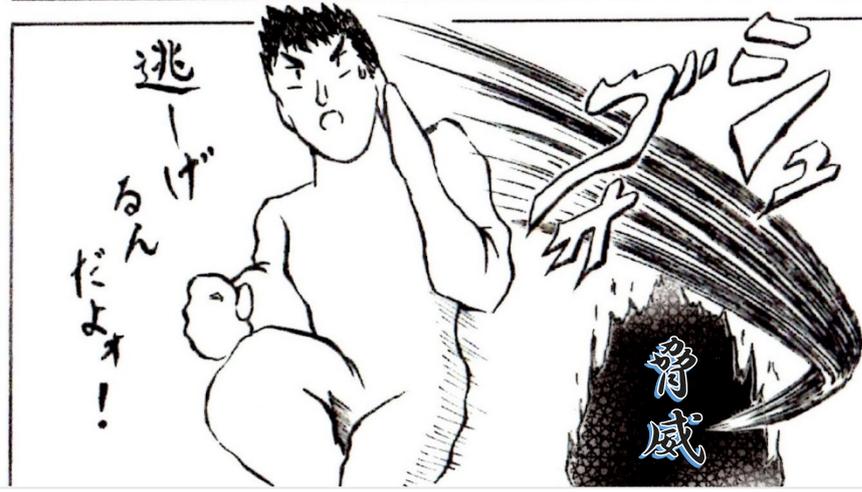
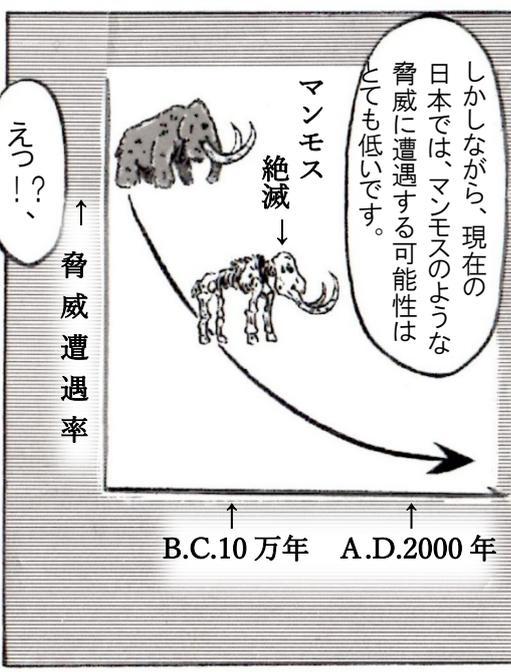
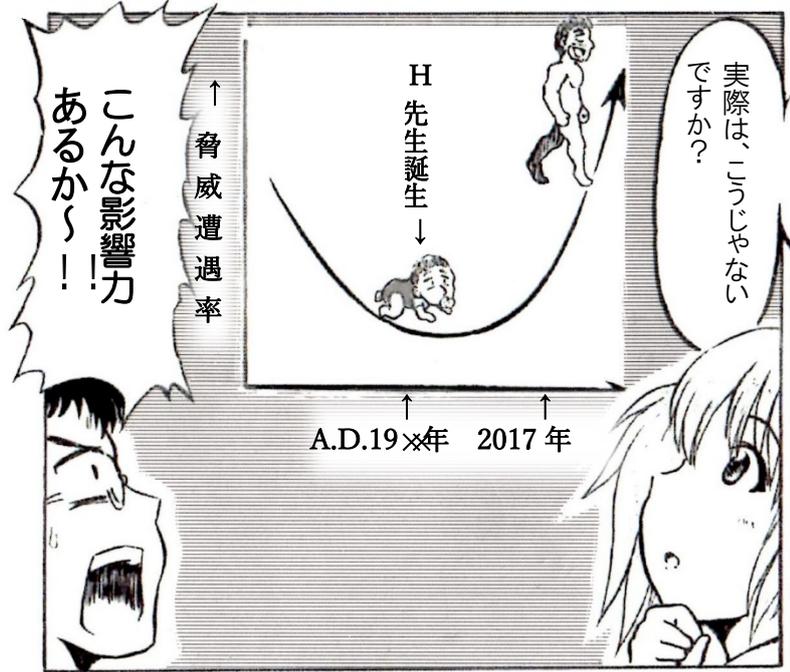


太古の昔から我々人間に  
遺伝子レベルで本能的に刻まれ、  
生き残るための術である、  
この「ネガティブ認知傾向」は、  
現在にも引き継がれています。

例えば、全く知らない人と  
初めて出会った時、多くの  
人は警戒しますよね。  
心の仕組み図で考えると、



「知らない人は危険と  
認知することで不安や恐怖の  
感情が喚起され、身体に  
アドレナリンが分泌されて、  
素早く戦ったり逃げたり騙され  
ないようにしたりする行動を取れます。」



さて、脅威遭遇率が低い  
にもかかわらず、このやっかいな  
『ネガティブ遺伝子』のせいで、一度  
でも強烈な体験をしまつと、  
人はその体験を  
拡大解釈して脅威を  
遠ざけようとします。